

# 卒業 おめでとう!



卒業証書を受け取る岩間桃花さん 卒業 おめでとう

『みやきた新聞』は、地域の方々に宮古北高等学校をもっと知っていただくために発行を開始した情報発信紙です。勉強や様々な行事に生き生きとがんばっている生徒の姿をご覧ください。



3月号

令和2年3月23日発行  
岩手県立宮古北高等学校



土岐進路課長からメッセージ



勝又学年長からメッセージ



副担 植木先生からメッセージ



今年は在校生のいない中での卒業式となりました。



担任の舞田先生から卒業生へメッセージ  
「これからは人生のスタートだ！」  
「自分を支えてきた人への感謝をしよう！」

# 三月一日 卒業式

3月1日(日)本校体育館で卒業証書授与式が行われました。

今年の卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模と内容を縮小したものでした。

卒業生と保護者、教職員、PTA会長、同窓会長に見守られる中、三年間を過ごした学舎からそれぞれの道へと巣立っていきましました。

卒業式終了後は、別れを惜しむかのようにお互いに写真を撮ったり、先生方への御礼の挨拶をする光景が見受けられました。

また、同日には同窓会入会式が行われました。例年であれば、部活動の後輩との送別会などが企画されるのですが、今年には感染防止対策のため全て中止となりました。

卒業生の進路先も全員確定し、4月から新生活が始まります。不安があると思いますが、生活に慣れることで、解消されていくでしょう。



宮北の森で出会った仲間達、ここで学んだこと、楽しかったこと、辛かったこと全て思い出。その全てが、これからの生きていく土台となる。きっと辛いこともあるだろう。独りで抱えず、仲間に伝えよう。宮北の森で、先生に話してみよう。待っているよ。

## 人事異動により転出



熊谷校長  
不来方高校へご栄転

熊谷校長先生には、宮古北高校の改革として「宮北の森」を具現化していただきました。校長先生のメッセージは、別紙で生徒の皆さんに配布されましたので、内容を確認してください。3年間にわたり、ありがとうございました。



佐々木副校長  
黒沢尻北高校へご栄転

どの時代も大きな変化をもたらすのは、「若者、よそ者、バカ者」である。皆さんの可能性は無量大、困難な時代だからこそ「しなやかに、しぶとく、しっかりと生きてください」。これからは、皆さんの時代です。



植木先生  
種市高で副校長にご昇任

4年間、お世話になりました。4年経って町並みも随分変化しました。生徒数の激増。部活動が「部」らしくなりました。本校で学んだ「行くぜ宮北」魂を新任地でも発揮し、「追い越せ宮北」を自身の胸に秘め勤務いたします。



小野寺さん  
中部教育事務所へご栄転

オリンピックで卓球をしたこと、戸が閉まっていたりも廊下から事務室を覗いて挨拶してくれたこと忘れません。久々の高校勤務、宮北で過ごせて良かったです。2年間お世話になりました。